

「ドンドン語ろう！ in 秋津」 (平成30年1月14日 秋津まちづくりセンター) 開催 ご意見用紙提出分 参加者：53名

No.	ご意見	回答	局	担当課
4	<p>(1)秋津浄化センターの跡地活用について                      秋津の自然、水の豊かさ、横井小楠が大好きだったと言われる四時軒からの田園風景にひかれ、私も30年近く秋津に住んでいる。                      でも同時にし尿処理場(秋津浄化センター)のにおい、バキュームカー行き来が多く、秋津市民はとても辛い思いをしていた。                      今回、熊本地震で浄化センターの一部が災害公営住宅になる。                      跡地の活用として、長年地域は苦しんでいたもので、地域のためになる活用法をお願いしたい。                      例えば、まちづくりセンター敷地の拡大や健康づくりのためのプール・体育館・トレーニング室等。地域に還元する活用法をぜひをお願いしたい。医療費を抑えるためにもいいと思う。</p>	<p>【浄化対策課】                      昭和39年に操業開始した秋津浄化センターは、地域の皆様のご理解のもと運用してきたが、熊本地震により機能が停止したため、現在、災害公営住宅の建設とともに、秋津浄化センターの残施設の解体に向け設計業務を行っている。                      また、当該跡地利用については、全庁的に協議を行い考えていく。</p>	環境局	浄化対策課

